



# 日本データストレージフォーラム (JDSF) のご紹介

JDSF副理事長 高木経夫

2021年 7月14日

# JDSF創設の理念と活動



JDSFはストレージの重要性が認識され始めた1997年、世界に先駆けて設立されました。  
米国でSNIAが設立される1年前のことです。JDSF設立時、私たちの問題意識は次のようなものでした。

1. 会社規模の大小で発言力が決められる階層型の組織ではなく、誰もが自由に発言できる平らな組織をつくる。
2. 企業グループやメーカー間の派閥意識を廃し、メンバ相互が協力し、切磋琢磨し、ユーザに最適なソリューションを提供する。
3. ストレージ管理者の社会的地位向上

これらの問題意識はJDSFの理念へと昇華し、多くの賛同を得ました。  
JDSFは現在、国内最大のストレージ関連団体になっています。

国内初のストレージ専門展示会Data Storage Expoや国内初のストレージ専門セミナーData Storage World (後にStorage Networking Worldと合併)の企画・後援などの活動は、JDSFの理念に賛同したメンバの献身的な努力とユーザからの絶大な支持により実現しています。JDSFは、ストレージ・ネットワーク・システムの検証やデータバックアップの運用基準など、メーカー、Sier、ユーザが切実に必要としている情報を発信して参ります。

今後ともJDSFをご支援下さいますようお願い申し上げます。

## Enlightment

### ストレージ技術者育成

➤ 新人・新任ストレージ管理者/技術者向け研修

[主な内容]

ストレージ概論(テープとディスクの基礎について)  
ストレージネットワーク概論  
バックアップ概論

## Information Sharing

### 会員企業向けセミナーの開催

➤ 新春セミナー

業界トピックに関する基調講演と活動報告、恋流会

➤ テックフォーラム

基調講演と会員企業セッション

### 会員企業への情報発信の場の提供

➤ 展示会出展

Data Storage Expo にJDSFブースを出展  
スペースの一部を会員企業にご提供

### ワーキンググループによる研究活動

➤ テーマ別ワーキンググループでの研究・研鑽活動

次世代ストレージ、ストレージ要素技術、応用技術、  
ストレージ管理ソリューション の各分科会活動

## Awareness

## Research

## ①次世代ストレージ部会(NGS)

部会長: 村竹 茂樹

## ②ストレージ応用技術部会(SAT)

部会長: 高木 経夫

## ③ストレージ管理ソリューション部会(SMS)

部会長: 須賀田 勉

## ④ストレージ要素技術部会(SET)

部会長: 齊藤 金弥

## ⑤エデュケーション部門

部門長: 佐野 泰之

## ⑥他団体交流部門

部門長: 力石 高綱

## ⑦マーケティング部門

部門長: 落合 正隆

# ストレージ応用技術部会 (SAT) の活動



ビッグデータWGからSATへ、年度別活動テーマ（発表資料）

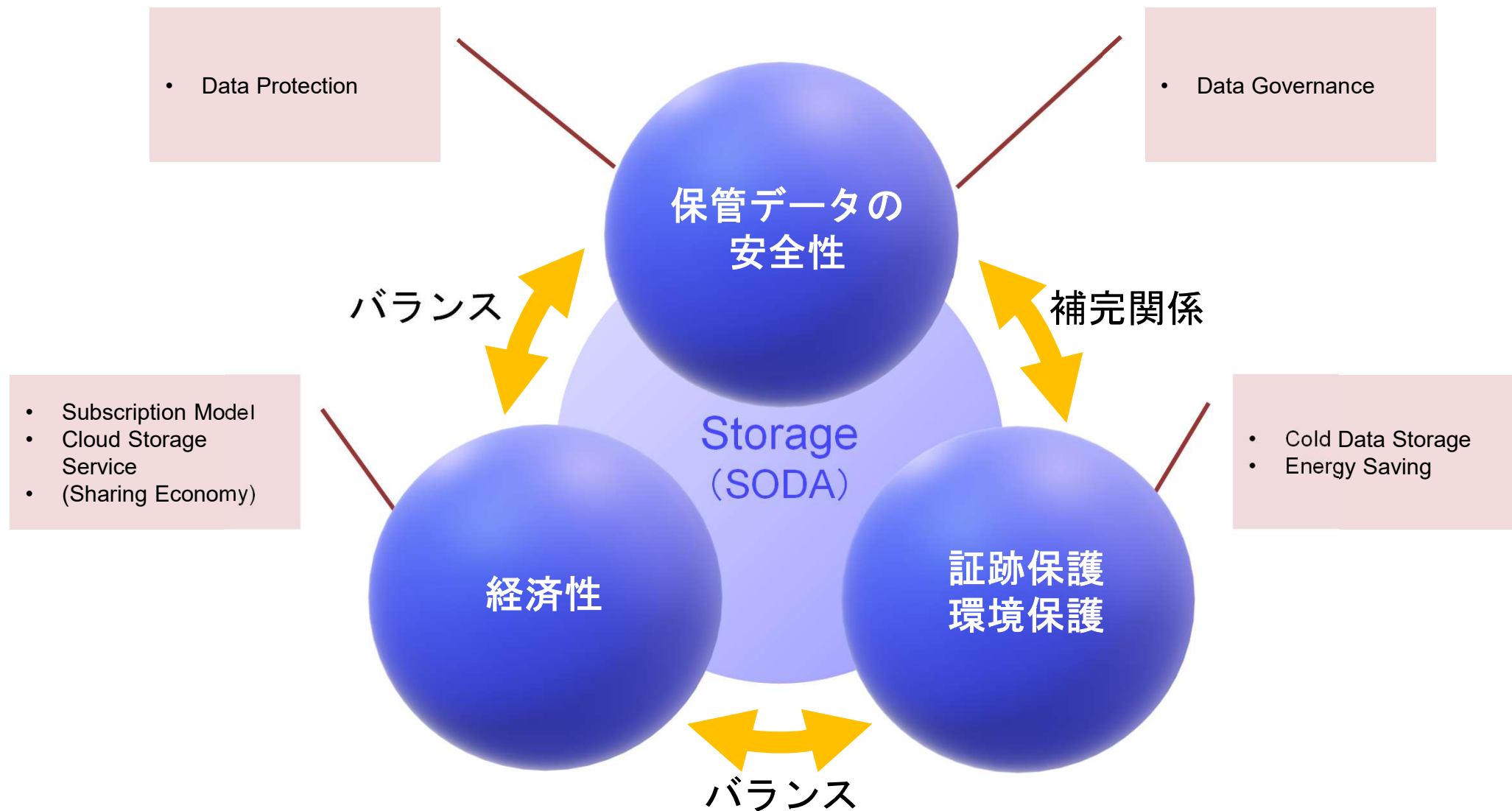
## □ ビッグデータWGとしての活動

- 2013年度      ビッグデータの分類とテクノロジー(初級編)
- 2014年度      ビッグデータのライフサイクルとストレージ要件
- 2015年度      ビッグデータの活用事例から見る未来のストレージ
- 2016年度      AI技術は未来のストレージ応用できるのか？

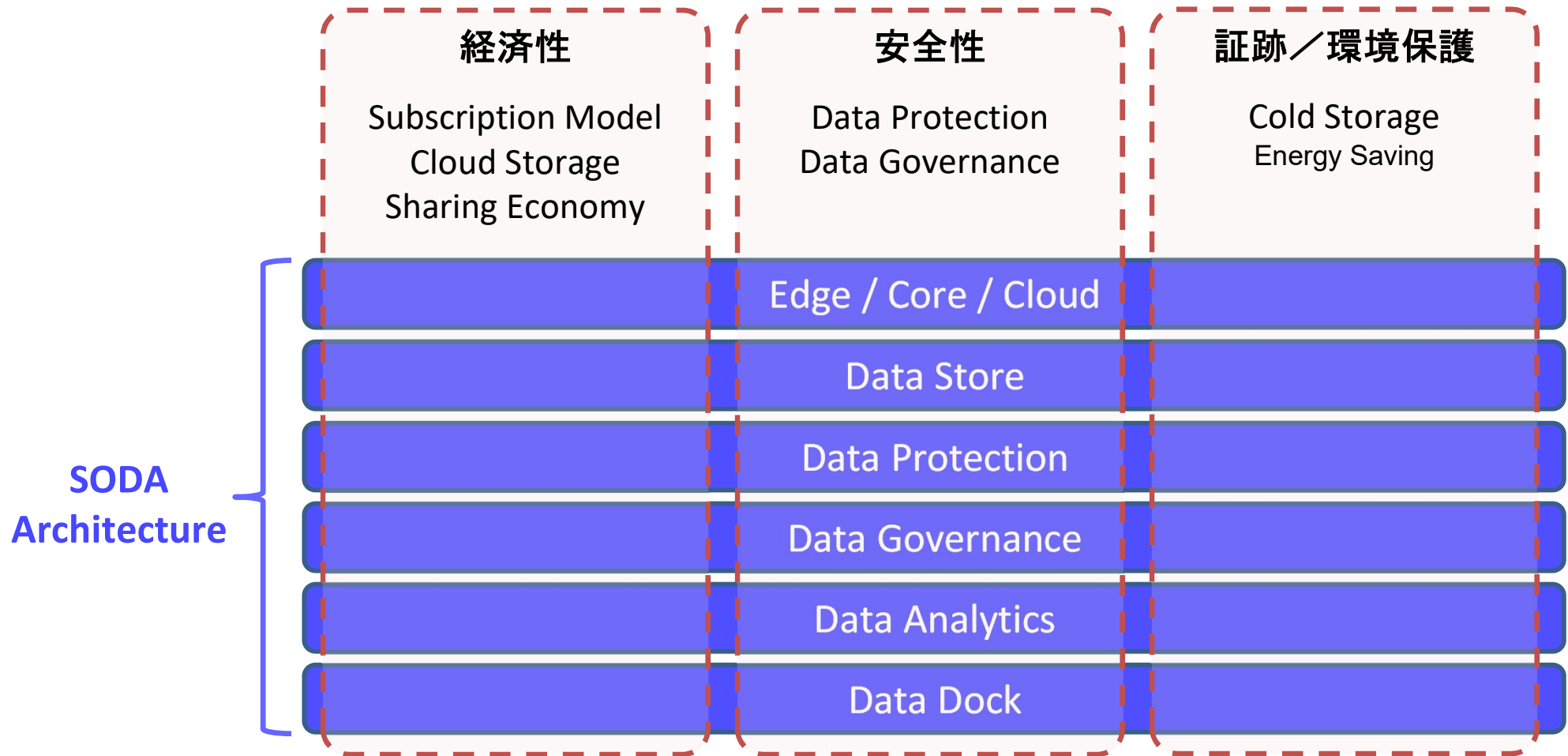
## □ SATとしての活動

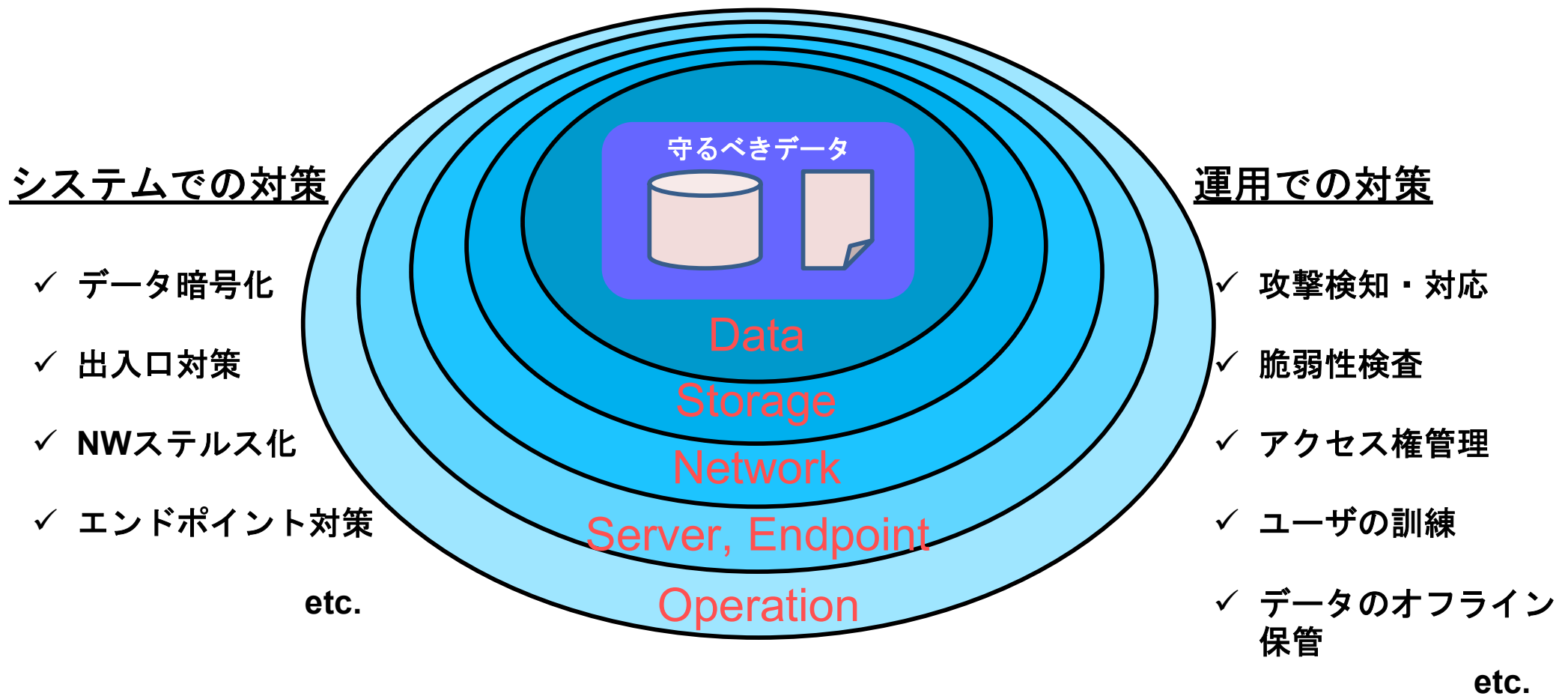
- 2017年度      ストレージ活用に係る応用技術の整理と重要テーマの深掘り
- 2018年度      セキュリティに関する技術動向とAPワークロードデザイン関連関連技術
- 2019年度      SDS技術動向とSODA Foundationの活動確認
- 2020年度      [SODA Foundationへの参加](#) によるSDS技術動向の把握

# ストレージに関する応用技術の課題



# SODAのアーキテクチャとの関係性の検証







# それでも繰り返されるランサムウェア攻撃の被害

## なぜ繰り返されるのか？

- ✓ 攻撃の巧妙化
- ✓ ユーザ訓練の限界
- ✓ 不可避なオンライン業務

ここを深掘り

## 必要な対策は？

- ✓ 最新エンドポイント対策
- ✓ 定期的な脆弱性の検知と対策
- ✓ データの定期的な複製
- ✓ 保険加入

ランサムウェア(Ransomware)とは、「Ransom (身代金)」と「Software (ソフトウェア)」を組み合わせで作られた名称であり、コンピュータウイルスの一種です。

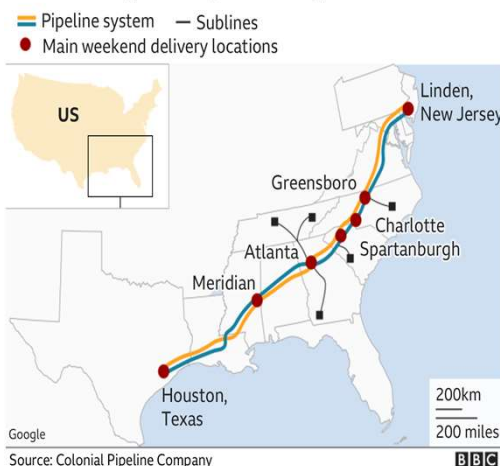
このウイルスに感染するとパソコン内に保存しているデータを勝手に暗号化されて使えない状態になったり、スマートフォンが操作不能になったりしてしまいます。また、感染した端末の中のファイルが暗号化されるのみではなく、その端末と接続された別のストレージも暗号化される場合もあります。

そして、その制限を解除するための身代金を要求する画面を表示させるというウイルスです。

ランサムウェアの感染経路としては、主に犯罪者が送付したメールの添付ファイルを開いたり、本文中に記載されたリンク先をクリックしたりすることが考えられますが、第三者のウェブサイトを改ざんして、ウェブサイトにアクセスしただけでウイルスに感染するという仕組みを構築し、多くの人にランサムウェアを感染させようとする例も確認されていますので注意しましょう！

(警視庁サイバー犯罪対策プロジェクトホームページより)

Colonial Pipeline system map



**Your network has been locked!**

You need pay **\$ 2,000,000** now, or

190.363 BTC (+10%) - 22537.751 XMR

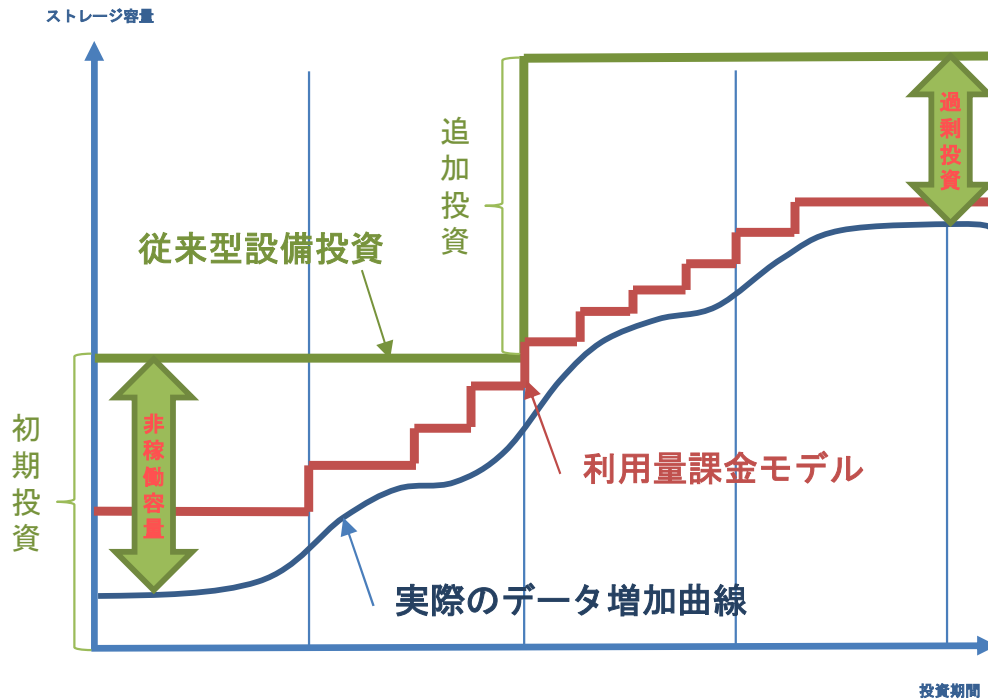
**\$ 4,000,000** after doubled.

380.725 BTC (+10%) - 45075.501 XMR

After payment we will provide you universal decryptor for all network.

## 利用量課金モデルの例

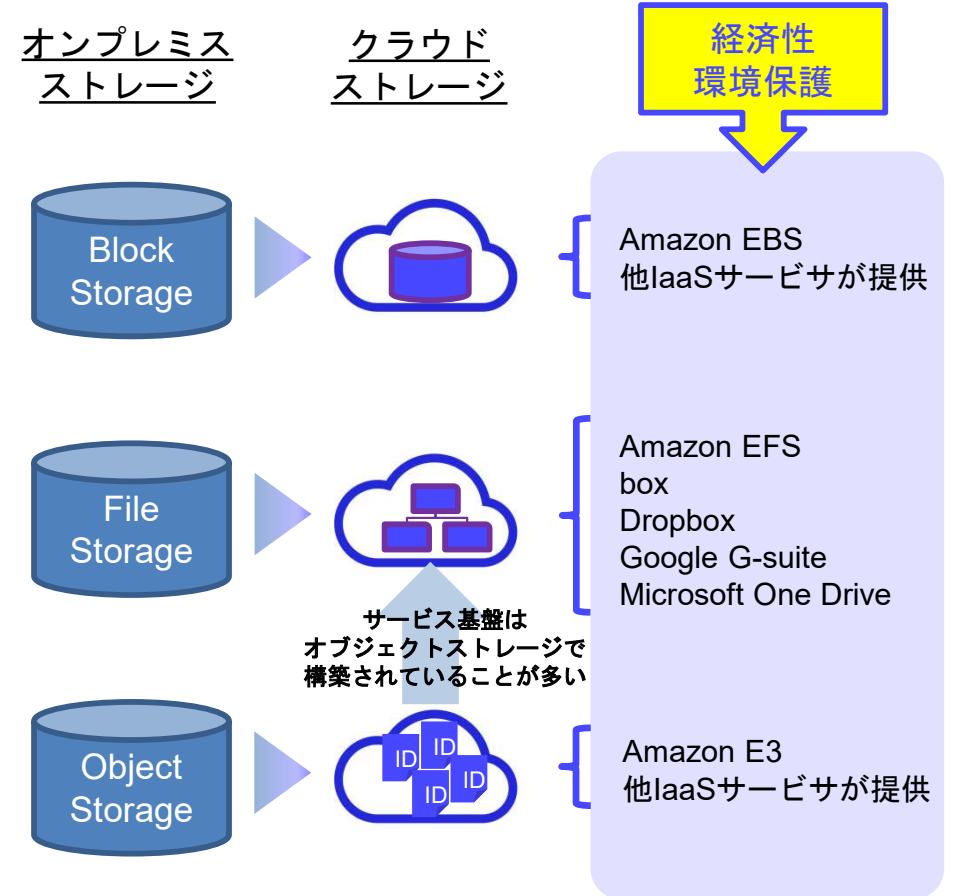
従来型の設備投資において発生していた投資のムダを最小限に抑える  
 利用料課金モデルの投資イメージ



### 各社の利用量課金モデル

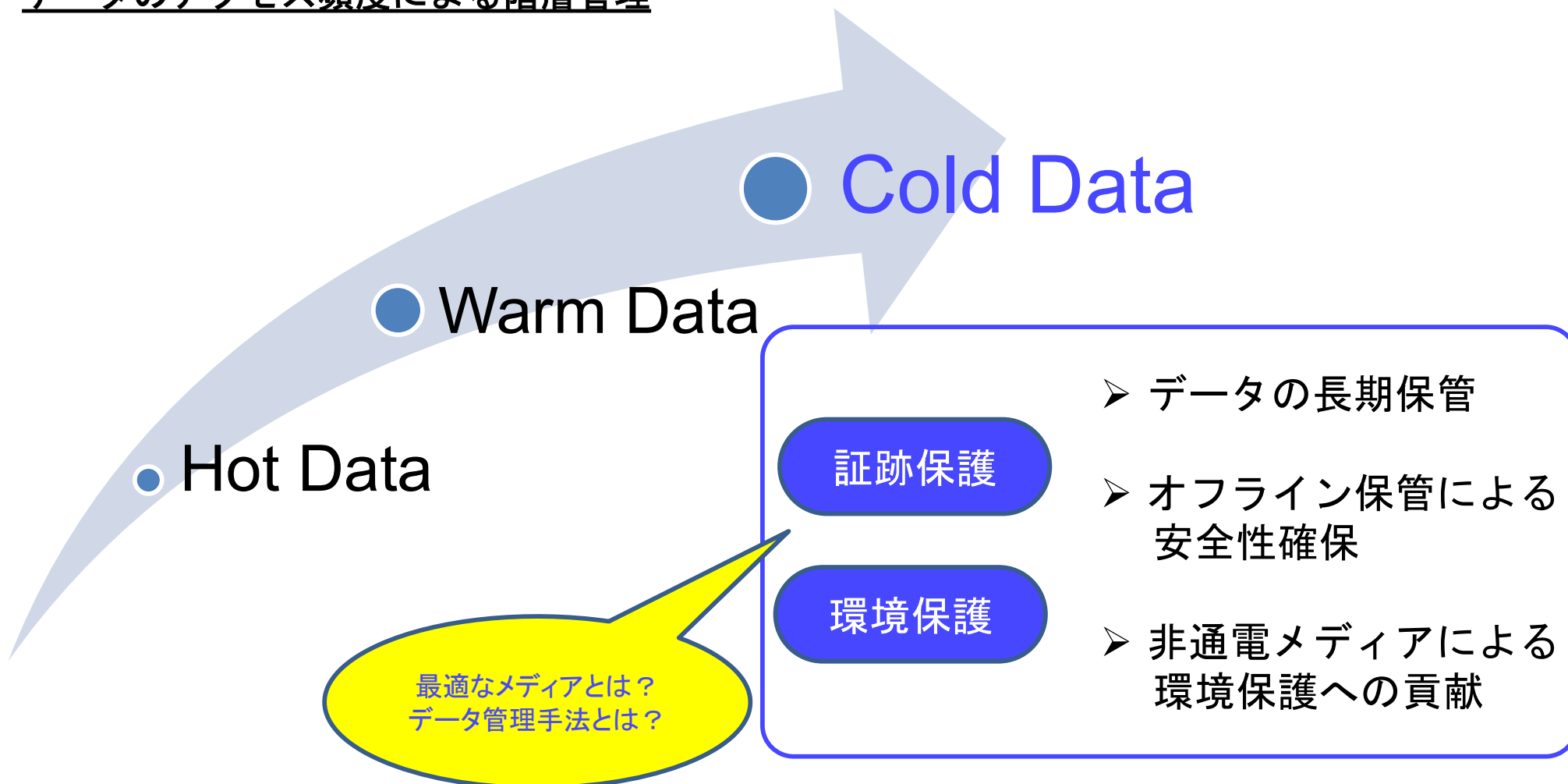
- ・ HPE : Green Lake
- ・ NetApp : KeyStone
- ・ EMC : Flex on Demand
- ・ Lenovo : TruScale インフラストラクチャー・サービス

## 増加し続けるクラウドストレージサービス



# 改めて見直されるCold Data Storage

データのアクセス頻度による階層管理



最適なメディアとは？  
データ管理手法とは？

証跡保護

環境保護

- データの長期保管
- オフライン保管による安全性確保
- 非通電メディアによる環境保護への貢献

ご清聴ありがとうございました。

みなさまのJDSFへのご参加をお待ちしております！！

<https://www.jdsf.gr.jp>

よりお問い合わせください。